


● ● ● | パソコンはどのように誕生したか

～Macに見る技術の変遷～ [配布資料]

2006年度 公開講座(秋季)
社会人対象

2006年11月8日(水) 12:40～14:00・14:10～15:30
茨城女子短期大学 永嶋 浩



● ● ● | アイデアが先にあり

1968年 アイデア → 研究目的パソコン → 1973年 Alto開発 → パソコンと命名
アラン・ケイ ゼロックス社PARC

マイコン登場 → Alto見学 → 商業パソコン → 現在

1973年 アップル社 (スティーブ・ジョブズ) 1979年 1984年 Macintosh

ARAPA関係の学生発表会(1968年)で、ケイはパーソナルコンピュータを目指す**ビジョンを提示**

● ● ● | パソコンを語る上で取り上げなければならない人物

○ アラン・ケイ(Alan Kay)
--Alan Curtis Kay--

1940年5月17日生 マサチューセッツ州スプリングフィールド
父 生理学者・オーストラリア移民、母 画家・音楽家

➢ 2歳半で文字を読み、小学校に入るころには400冊の本を読破
➢ 10歳でクイズキッズというテレビ番組のチャンピオン、**神童**

● ● ● | アラン・ケイがコンピュータに関して到達した哲学

○ 「コンピュータはメディアである」

- 紙や鉛筆、本を使うのと同じ感覚
- 子供が使えるものでないといけない

○ 「The best way to predict it in the future is invent it」

- 未来を予見する最良の方法は、それを発明してしまうことだ

● ● ● | アラン・ケイに影響を与えたマシンや人々

- コンピュータのLINC
- フラットディスプレイ
- イワン・サザーランド開発のスケッチパッド
 - ユタ大学大学院教官、師弟関係
- ダグラス・エンゲルバート開発(SRI)のNLS
 - マウスの発明者
- シーモア・パパートが研究(MIT)のLOGO
 - **子供でも使える**プログラミング言語

● ● ● | アラン・ケイの考えでは

- LINCを最初のパーソナルコンピュータ(プロトタイプ版)だと認識する
 - 机の上に置くコンピュータという意味で(デスクトップコンピュータといえるもの)
- NLSをみて「**コンピュータはディスプレイである**」と認識する